

領 収 証

№ 033583

小暮 ひろし 様

領収金額 ￥22,550-

上記の通り領収致しました

令和2年4月13日

収 入
印 紙

取扱者



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町1105
TEL (0283) 22-6428(代)
FAX (0283) 24-7247

市議会報告 第37号 代として

請求書

小暮博志 市議会議員 様

〒327-0824

栃木県 佐野市馬門町 1597

小暮 博志 様

下記の通りご請求申し上げます。

日付:

2020年05月01日

請求書番号:

10008-05-1

P&T ASAKAZEサポート

〒327-0821

栃木県 佐野市高萩町1299-1

電話: 090-6023-7393

小計	消費税	合計金額
185,700円	18,568円	204,268円

振込期日 2020年05月15日

振込先



詳細	数量	単価	金額
ゆうメール定形50g以内	2,606個	78	203,268
ゆうメール差出代行手数料	1件	1,000	1,000

備考欄

毎度 御利用頂きましてありがとうございます。4月ご利用分の御請求書となります。

5月15日までにお振込み下さい。休日の場合は翌営業日までお願い致します。

振込手数料はお客様ご負担でお願い致します。

なお、ご連絡頂ければ集金にお伺い致します。

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
02-05-07	07135	通帳電信振替
記号	番号	
*****	****1781	
取扱番号	お取引金額	
N112	*204,268	
	残高	
	*279,892	
振替先		
受取人名		
料金	*100円	
依頼人名	:コクレ ヒロシ	
スマホ決済アプリ	ゆうちょ Pay	
口座の残高確認も	可能です!	

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆ う ち ょ 銀 行 ——

ご利用明細票

お取扱日	店 番	お取引内容
02-10-19	07135	通帳電信振替
記 号	番 号	
*****	*****1781	
取扱番号	お取引金額	
N008	*213,654	
	残高	
	*53,987	
振替先		
受取人名:		
料金	*100円	
依頼人名:コクレ ヒロシ		
スマホ決済アプリ	ゆうちょPay	
口座の残高確認も	可能です!	

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆ う ち ょ 銀 行 ——

領 収 書

令和 2 年 8 月 19 日

小暮 博志 議員

金 額
(消費税込)

380円

佐野市議会 訪問型議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。
(令和2年7月11日開催)

佐野市議会報告会運営会委員長

井川 克彦



領 収 証

№ 032258

小暮ひろし 様

領収金額 ¥78,100.-

上記の通り領収致しました

2020 年 10 月 19 日



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町1105

TEL (0286) 22-6428 (代)

FAX (0283) 24-7247

市議会報告 第38号 印刷費代金 (3,200部)

請求書

小暮博志 市議会議員 様

〒327-0824

栃木県 佐野市馬門町 1597

下記の通りご請求申し上げます。

合計金額 213,654 円

日付: 2020年10月14日

請求書番号: 10008-10-1

P&T ASAKAZEサポート

〒327-0821

栃木県 佐野市高萩町1299-1

電話: 090-6023-7393



詳細	数量	単価	金額
ゆうメール 定形 50g以内	2,593個	78	202,254
ゆうメール 定形外500g以内	1個	92	92
ゆうメール種別ロジスティクス業務	2,577個	4	10,308
ゆうメール差出代行委託料	1件	1,000	1,000

振込期日 2020年11月16日

振込先

小計 194,233円

消費税 19,421円

合計金額 213,654円

備考欄

毎度 ご利用頂きましてありがとうございます。10月ご利用分のご請求書となります。

11月15日までに振込みください。金融機関休日の場合は翌営業日までお願い致します。

振込手数料は、お客様ご負担をお願い致します。

なお、ご連絡を頂ければ集金にお伺いさせていただきます。



住みよい佐野市をめざして

小暮ひろし市議会報告 (第37号)

市議会議員 小暮 博志
佐野市馬門町1597
TEL・FAX (23) 8263
携 帯 090-2679-3021
<http://www.kogure-hiroshi.com>

第37号の 主な記事

・ 令和元年 第4回定例議会 (12月10日～17日)
・ 行政視察【北海道富良野市、深川市】

・ 令和2年 第1回定例議会
(2月28日～3月23日)

● 令和元年 第4回定例議会 (12月10日～17日)

令和元年 第4回定例議会では、以下の内容が審議され、議案は全て可決。今回は、迅速な台風第19号被害対応に配慮し、一般質問期間3日を1日とした。(1人の持ち時間を15分とし、各会派で纏めて質問)

(1) 報告・条例・補正予算 関係 20件 (2) 一般質問 12人(4会派 他)

(1) 報告・条例・補正予算 関係 20件

○【議案第94号・95号・102号】 10月12日の台風第19号は、1日の降水量が過去の約2倍となる410mmとなり、大きな水害が発生。秋山川では2ヶ所の決壊や越水が発生、他の河川でも越水や氾濫が発生して、1,747戸の床上と1,990戸の床下が浸水した他、農業・工業に大きな被害をもたらしました。これに伴い、先決処分や補正予算として、約140億円を決定。今議会での主な災害関連予算を次に示します。

・ 災害廃棄物等処理事業	92.4 億円	・ 市道等災害復旧事業	7.5 億円
・ 被災住宅応急修理事業	6.0 億円	・ 農地災害復旧事業	5.7 億円
・ 農業施設災害復旧事業	4.9 億円	・ 強い農業・担い手づくり総合支援事業	4.6 億円
・ 家財等購入等支援事業	3.0 億円	・ 災害見舞金支給事業	2.4 億円
・ 普通河川等災害復旧事業	2.4 億円	・ 小・中学校災害復旧事業	2.1 億円

** 尚、栃木県では台風第19号による浸水被害発生の中秋山川に対し、57億円の事業費で河道掘削、築堤、護岸、橋梁、堰(せき)等の激甚災害対策特別緊急事業を行います。(令和元年～5年) 【令和元年度補正予算5億円では、河道掘削、護岸等を予定】

○【議案第96号】 令和2年4月1日から、特別会計である佐野市自家用有償バス事業が、数社の民間の運送業者に業務委託されます。民間力を生かし、便利なバス事業をめざします。困みに、予算が約1.7億円のバス事業は、一般会計から約1.3億円の繰入を行い、運営してきました。

○【議案第97号】 令和2年4月1日から、特別会計である佐野市公共下水道事業及び農業集落排水事業に、公営企業法を適用することにしました。今後、下水道事業として、収益の状況がより明確になります。

(2) 一般質問 12人(4会派 他)

一般質問は、12人の議員が21件の質問を1日間で実施。内容や状況は、[佐野市ホームページ](#)を。

● 行政視察【北海道富良野市、深川市】(7月18日～20日)

中心市街地活性化及びまちづくりの取り組みについて、政友みらい会派全員7名で視察に行きました。



○富良野市：フラノ・マルシェ開発事業 2.8億円 (補助金1.3億円)

- ・ 駅前の病院跡地(約4.2ha)に、賑わい創出のため、経済産業省戦略的中心市街地商業等活性化事業を推進。
- ・ まちづくり会社は、商工会議所会員を中心に64の企業・団体・個人が出資、商工会議所役員で経営責任をもつ体制。
- ・ 2018年の入込数121万人、売上7.2億円。 *cf 道の駅売上約17億円

○深川市：廃校を利用した合宿スポーツ施設(エフパシオ) 改修工事1.9億円

- ・ スポーツ都市を宣言し、陸上競技場を中心とした合宿誘致を主要施策とし、各種施設の活用を図っている。

● 令和2年 第1回定例議会（2月28日～3月23日）

今回の第1回定例議会では、(1)から(2)の議案が提出され、全て可決されました。

主要点を次に述べます。

- (1) 報告・条例・補正予算 関係 50件 (2) 令和2年度一般・特別・企業会計予算 関係 7件
(3) 一般質問 18人

(1) 報告・条例・補正予算 関係 50件

- 【議案第 2号】本市の教育長岩上日出男氏は、本年5月18日をもって任期満了となり、後任として津布久貞夫氏を選任する提案であり、賛成全員で可決。
- 【議案第16号】市長、副市長及び議会の議員の令和元年12月以降の期末手当の支給率を、人事院勧告どおり5%上げる提案であり、賛成多数で可決。(賛成 20/23)
- 【議案第17号】佐野市職員給与の見直しで、若手職員を主に平均1%アップする。(賛成全員)
- 【議案第24号】佐野市敬老祝金を、「88歳20,000円」、「100歳100,000円」とする。(99歳、101歳以上の20,000円を無くする。) 賛成多数で可決。(賛成 21/23)
- 【議案第34号】令和元年一般会計補正予算より、田沼西区小中一貫校整備総事業費は40.4億円。
- 【議案第50号】令和元年の災害廃棄物等の処理費を32.2億円減額し、73.3億円とする。
- 【請願第 1号】私立学校の教育条件を維持・発展させるため、事務職員配置と用務員の現行勤務時間の継続に関する請願。(否決)

(2) 令和2年度一般・特別・企業会計予算 関係 7件

令和2年度 一般・特別・企業会計予算歳出状況(百万円)

	令和2年度	対前年差額
一般会計 歳出	48,550	220
人件費	9,709	215
物件費	6,361	481
維持補修費	871	△ 67
扶助費	11,705	520
補助費等(負担・交付金)	4,672	1,789
普通建設事業費	5,157	△ 911
公債費	3,943	△ 133
貸付金・繰出金等	6,133	△ 1,674
特別会計 歳出	25,369	△ 4,277
国民健康保険(事業)	12,263	△ 437
国民健康保険(直営)	294	7
公共下水道	-	△ 3,670
農業集落排水	-	△ 183
自家用有償バス	-	△ 172
介護保険(保険)	11,371	125
後期高齢者	1,442	54
合 計	73,919	△ 4,057
企業会計 水道支出	4,057	401
企業会計下水道支出	6,808	-

令和2年度一般・特別・企業会計予算 関係は、左表の如くです。

一般会計は、前年より2.2億円増(⊕0.5%)となり、合併後2番目の大きな予算。予算の特徴及び主な事業を次に示します。

【特 徴】

- ① 災害者住宅応急修理、こどもクラブ委託料 等が増。
- ② 特定保育施設・特定教育施設給付事業費 等が増。
- ③ 特別会計の下水道及び農業集落排水事業が企業会計に。
- ④ こどもクラブ施設整備、小中一貫校事業費 等が減。

【主な事業】

・市債 償還金	33.7 億円
・生活保護扶養費給付事業費	20.0 億円
・特定保育施設等給付事業	19.1 億円
・児童手当支給事業費	17.7 億円
・葛生・常盤中学校区一貫校整備事業費	17.4 億円
・下水道事業会計 負担金・補助金	17.0 億円
・介護保険事業特別会計 繰入金	16.5 億円
・中小企業融資預託事業費	14.1 億円
・後期高齢者医療費 負担金	10.4 億円
・国民健康保険事業特別会計 繰出金	9.8 億円
・特定教育施設給付事業費	7.6 億円
・みかもクリーンセンターごみ焼却 業務委託	7.3 億円
・国体開催施設整備事業費	6.7 億円
・保育所運営事業費	6.0 億円

以上の、令和2年度予算は、予算特別委員会で4日間、27人の議員質疑の後、賛成多数で承認。

予算特別委員会として、4項目からなる予算審査要望書をまとめ、市長に提出しました。

- (要望書) ① 防災・減災対策の強化 ② 要支援者管理システム導入の検討
③ 義務教育の充実及び学校跡地の利活用 ④ 新たな産業団地の開発整備
(詳細は、小暮ひろしホームページを。)

(3) 一般質問 18人

一般質問では、18人の議員が49件の質問を3日間で実施。内容や状況は、佐野市ホームページを。



●ゴミの収集に参加

- 高萩陸橋付近
 - ・R1年12月22日(25袋)
 - ・R2年 2月22日(40袋)
- 佐野中央LC実施



住みよい佐野市をめざして

小暮ひろし市議会報告 (第38号)

市議会議員 小暮 博志
佐野市馬門町1597
TEL・FAX (23) 8263
携 帯 090-2679-3021
<http://www.kogure-hiroshi.com>

第38号の 主な記事

- | | | | |
|----------------------------|-----|---------------------|-----|
| ・ 令和2年 第2回 臨時議会 (5月11日) | -1- | ・ 令和2年 第5回 定例議会 | |
| ・ 令和2年 第3回 臨時議会 (5月21日) | -1- | (9月4日～28日) | -3- |
| ・ 令和2年 第4回 定例議会 (6月5日～15日) | -2- | ・ 支援情報 (コロナ, 台風19号) | -4- |

● 令和2年 第2回 臨時議会 (5月11日)

第2回 臨時議会では、次の案件が審議され、可決されました。 主な要点を、次に示します。

(1) 報告・条例・補正予算 関係 12件

【議案第55号】 令和元年一般会計補正予算(第12号)内のコロナウイルス感染症関係費用として、

- ・ 保育施設等の感染防止マスク、消毒液、空気清浄機等の購入費用 (1,049万円) 等。

【議案第56号】 令和2年一般会計補正予算(第2号)内のコロナウイルス感染症関係費用として、

- ・ 感染防止の亚克力板、ビニールシート (500万円)
- ・ 発生予防及びまん延防止費用 (300万円)
- ・ 中小企業者の資金繰り支援の融資預託金 (3億4,300万円)

台風第19号 災害復旧事業として、

- ・ 農業施設災害復旧事業費 (4億49万円)
- ・ 農地災害復旧事業費 (1億9,038万円)
- ・ 普通河川等災害復旧事業費の追加 (3,000万円) 等。

【議案第57号】 人事院規則の改正に伴い、コロナウイルス感染症に係る作業について、4,000円/日以内の作業手当を支給する。

【議案第60号】 令和2年一般会計補正予算(第3号)内のコロナウイルス感染症関係費用として、

- ・ 1人につき10万円を原則として世帯主に給付 (120億600万円:99.7%の申請有。8月12日終了)
- ・ 子育て世帯に、小・中学生1万円/人、児童5,000円/人 の臨時特別給付 (2億8,558万円)
- ・ 事業所等コロナウイルス感染症予防対策支援費 (4,000万円)

台風19号 災害復旧事業として、

- ・ 新に見つかった、田島町地区内被災橋りょうの設計業務委託金他 (6,600万円) 等。

● 令和2年 第3回 臨時議会 (5月21日)

第3回 臨時議会では、次の2件が審議され、可決されました。 主な要点を、次に示します。

【議案第62号】 台風第19号により発生したがれき混じりの土砂の分別と処理及び田沼グリーンセンター多目的競技場及び運動公園プール第2駐車場の復旧事業費 (3億9,466万円:落札率89%)

【議案第63号】 令和2年一般会計補正予算(第4号)内のコロナウイルス感染症緊急景気対策事業費として、事業継続支援金 (4億円)、相談事務補助金 (200万円)。

ご紹介



第1回ユネスコ世界遺産写真展と文化講演・民話を聞く会が、3日間、吉澤記念美術館の一画で行われました。

佐野ユネスコ協会会長の熊倉勝氏による『SDGsと世界遺産』の講演があり、現代社会の三つの世界的危機 (①戦争、②自然環境破壊、③感染症の感染爆発) を、世界遺産の写真を交え講演。(世界遺産の興味が増しました。)



● 令和2年 第4回 定例議会（6月5日～15日）

第4回定例議会では、次の案件のうち、審議案件は全て可決されました。

- | | | | |
|------------------------|-----|---------------|----|
| (1) 議員提案・報告・条例・補正予算 関係 | 37件 | (2) 陳情・意見書 関係 | 2件 |
| (3) 一般質問 | 18人 | | |

主な要点を、次に示します。

(1) 議員提案・報告・条例・補正予算 関係 37件

【議員提案第3号】 コロナウイルス感染症対策事業の財源に充てるため、議長等の議員報酬を、令和2年7月分から同年12月まで、5%削減（総額307万2千円の削減）。

【議案第64号～第79号】 農業委員会委員の任命について。 大拙孝氏、小林秀男氏、小関昭男氏、若田部明氏、川田恒夫氏、野村春男氏、志賀喜一氏、湊江修身氏、本島光雄氏、金子一郎氏、川上美由紀氏、向田栄一氏、相場重雄氏、新井勉氏、立川久恵氏、石川俊雄氏の16名任命。

【議案第80号～第83号】 人件擁護委員候補者の推薦について。
高澤茂夫氏、藤波一博氏、福田紳一氏 の3名推薦。

【議案第90号】 公園等の設置を要する開発区域の面積の最低限度を、1ha とする。（現行0.3ha）

【議案第91号】 令和2年一般会計補正予算（第5号）の主な事業。

- ・ コロナウイルス感染症対策として中止して皆減となった事業として、佐野ルネッサンス鑄金展（840万円）、さの秀郷まつり支援（500万円）、くずう原人まつり支援（250万円）、たぬまふるさと祭り支援（170万円）、総合防災訓練（392万円） 等。
- ・ 飲食店応援プレミアム付き食事券への交付金（3,000万円：プレミアム率20%）
- ・ その他、コロナウイルス感染症対策事業関係（1,020万円）
- ・ 台風第19号により被災した船津川町公民館の建替え及び大町公民館の修繕（530万円） 等。

【議案第93号】 コロナウイルス感染症対策事業の財源に充てるため、市長、副市長及び教育長の給与を、令和2年7月分から同年12月まで、市長10%、副市長及び教育長は5%削減（総額128万8千円の削減）。

【議案第94号】 令和2年一般会計補正予算（第6号）のコロナウイルス感染症対策事業費。

- ・ 感染拡大防止に関わるものとして、避難所備品の整備（4,417万円）、PCR検査体制の充実（200万円）、児童生徒用通信機器の整備（731万円）、事業所の感染予防対策（1億5,000万円） 等。
- ・ 経済対策に関わるものとして、ひとり親世帯特別給付金（1億6,650万円）、学校給食費等の支給（314万円）、新業態開拓支援補助金（1,500万円）

(2) 陳情・意見書関係 2件

”採択”：陳 情 第 1 号 日本政府及び国会に対し、
「日米地位協定の抜本的見直しを求める」よう意見書提出を要請する陳情

”可決”：意見書案1号 日米地位協定の抜本的見直しを求める意見書の提出
（詳細は、小暮ひろしのHP）

(3) 一般質問 18人

コロナウイルス感染症発生状況から、1時間毎に1回の換気時間を設け、質問時間も従来の半分の1人30分としました。

18人の議員から28件の質問が行われ、感染症関係が53%を占めていました。（詳細は、佐野市議会のHP）



市議会にて：一般質問の進行

● 令和2年 第5回 定例議会（9月4日～28日）

第5回定例議会では、次の案件のうち、審議案件は全て可決されました。

(1) 報告・条例・補正予算 関係	31件	(2) 令和元年度決算の認定 関係	9件
(3) 陳情・意見書 関係	3件	(4) 一般質問	19人

主な要点を、次に示します。

(1) 報告・条例・補正予算 関係 31件

【報告第14号】 株式会社どまんなかためまの経営状況を説明する書類：令和元年度の純利益△1,212万円、営業利益△1,725万円を計上。（台風19号、新型コロナウイルスの影響が大。）

【議案第95号】 令和2年度一般会計補正予算（第7号）：台風次期の前対応として、田沼地区及び葛生地区の河川・水路の浚渫・護岸復旧等を29ヶ所行う。（6,000万円）

【議案第97号～100号】 葛生義務教育学校校舎改修建築工事請負契約：校舎改修建築工事費、電気設備工事費、改修機械設備費及びプール改築建築工事費合計で 20億813万円。

【議案第103号】 救急自動車の取得：取得価格 1,200万円（落札率95.7%）

【議案第104号】 令和2年度一般会計補正予算（第8号）のコロナウイルス感染症対策として、

- ・ 予防、感染防止、営業補償、給付金や助成金等として、約2億3,000万円
- ・ 緊急景気対策資金融資預託金や働き方環境整備費補助金等として、約10億6,000万円
- ・ 台風19号による、河川、橋りょうや林道の復旧・改良事業費として、約1億5,000万円 等

(2) 令和元年度決算の認定 関係 9件

決算審査特別委員会が、3日間行われました。収支状況は表1のごとくでした。

一般会計の歳入額は540億7,443万円となり、昨年より60億5,542万円増でした。（対前年度比12.6 %増）。市税は181億8,962万円となり、昨年より0.5%ほど増でした。歳入歳出差引額は42億3,213万円となり、繰越金を差引いた実質収支は27億4,788万円の黒字でした。

また、財政調整基金30.6億円（12.0億円減少）、地方債総額384.5億円（12.3億円増加）であるが、実質公債費比率2.1%、将来負担比（無し）は危険と判断される25%、350%より小さく、健全な財政状況でした。

しかし、令和元年の決算を前年度に比較すると、歳入額が台風19号と新型コロナウイルス感染症の影響により約60億円増加ですが、財政調整基金が12.0億円減少、地方債が12.3億円増加しており、財政は厳しくなっています。

表1 令和元年度 一般・特別・事業会計（百万円）

会 計		歳 入	歳入歳出差引	一般会計より
一般会計		54,074	4,232	0
特 別 会 計	国民健康保険（事業）	12,550	302	946
	国民健康保険（直営）	251	0	43
	公共下水道	3,629	228	1,426
	農業集落排水	179	42	142
	自家用有償バス	166	0	115
	介護保険（保険）	11,202	114	1,667
	後期高齢者医療	1,363	2	368
	（ 小 計 ）	29,340	688	4,706
合 計		83,414	4,920	4,706
水道事業会計	収益的	2,388	315	21
	資本的	524	△ 711	0

一般会計で、5億円を超した主な事業

・ 田沼西地区小中一貫校整備事業費	25.0 億円
・ 生活保護扶養費給付事業費	19.3 億円
・ 児童手当支給事業費	17.2 億円
・ 特定保育施設等給付事業	14.6 億円
・ 中小企業融資預託事業費	9.8 億円
・ みかもクリーンセンターごみ焼却業務委託	7.5 億円
・ 訓練等給付事業費（障がい者）	7.0 億円
・ 災害廃棄物等処理事業費	6.2 億円
・ 児童扶養手当支給事業費	5.5 億円

特別会計の公共下水道・介護保険（保険）事業には一般会計から約10億円をこす繰出金があり、農業集落排水事業と自家用有償バス事業の歳入は、一般会計から約80%の繰入金がある。

表1の令和元年決算は、決算特別委員会で約14時間質疑され、賛成多数で承認。決算審査要望書をまとめ市長に提出しました。（詳細は、小暮ひろしのHP）

(3) 陳情・意見書関係 3件

”否決”：陳情第2号 国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める陳情

”否決”：陳情第3号 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を求める陳情

”可決”：意見書案2号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書

(4) 一般質問 19人

19人の議員から、35項目の質問が2日間行われました。（詳細は、佐野市議会のHP）

● 支援情報（コロナ、台風19号） ～困っている方は、気軽に相談を～

新型コロナウイルス感染症の相談窓口・支援情報（9月30日現在： 赤字は、最近追加されたものです。）

【○印内番号は、市の支援情報の番号】

税・料金などの支払い猶予に関するもの

相談先 電話

④	税・料金などの支払い猶予に関するもの	
	●市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税	20-3010
	●介護保険料 / 後期高齢者医療保険料	20-3022/20-3021
	●水道料金、下水道料金 / 公営住宅使用料	22-1696/21-6006
⑤	法人市民税の申告期限・納付期限の延長	21-2223

市民生活の支援に関するもの

追加④	ひとり親世帯臨時特別給付金（5万円 / 世帯、第2子以降3万円 / 人）	20-3023
⑪	疾病手当金（国民健康保険 / 後期高齢者医療の入院者）	20-3024/20-3021
⑫	住宅確保給付金（離職・廃業から2年以内）	22-8113
⑬	緊急小口資金（貸付け。10万円以内）	22-8126
⑭	総合支援資金（貸付け。20万円以内、単身世帯15万円以内）	22-8126
⑮	栃木県勤労者生活資金（貸付け。）	24-8185
追加②	学生支援緊急給付金（10万円）	各大学
追加⑥	県民一家族一旅行の推進（宿泊料金の割引 / 高速道路の無料化）	028-341-174
追加⑲	任意インフルエンザ予防接種費用の一部助成	24-5770
追加⑳	法定外高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成	24-5770
追加㉑	赤ちゃん応援給付金（令和2年4月28日～令和3年3月31日生。5万円）	20-3000

雇用の助成や事業継続に関するもの

⑳	小学校休業等対応支援金（委託された個人へ：4,100円または、7,500円 / 日）	0120-60-3999
追加㉒	プレミアム付商品券の販売（5,000円で7,000円分、2セット / 人）	86-7066
追加㉔	新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金（上限：11,000円 × 日数）	0120-221-276
事業者・事業主には、各種支援や融資制度があり。 （事業者支援特設窓口）や（佐野市HP）で確認下さい。		86-7066

令和元年台風19号被災者生活再建支援情報（9月30日現在）

【○印内番号は、市の支援情報の番号】

サービス

相談先 電話

①	被災者向け住宅に入居する（市営住宅）	20-3103
	被災者向け住宅に入居する（県営住宅）	028-623-2488
⑤	介護保険特定福祉道具を再購入する	20-3022
⑦	消費生活相談を利用する	20-3015
⑧	子どものいる家庭の相談支援について	20-3108
⑨	障がい児及び障がい者相談支援を利用する	20-3025
⑩	人権に関する相談をする	61-1140
⑪	女性のためのカウンセリング相談を利用する	61-1140

医療・介護・健康

②	健康・医療・こころの相談について	24-5770
---	------------------	---------

情報

③	重要書類等を紛失した場合	22-2654
---	--------------	---------

お金に関する支援

①	国税・県税の税制上の手続について（期限の延長や減免）	22-4336
②	市・県民税の取扱いについて（雑損控除あり）	20-3008
③	国民保険税の減免について（一定の被害にあった方）	20-3007
④	被災者生活再建支援金を受給する（全壊、半壊世帯。令和4年11月11日）	20-3020
⑩	後期高齢者医療保険料の減免	20-3021
⑪	国民年金保険料の免除（住宅、家財、その他の財産に1/2以上被害）	20-3019
⑫	障害基礎年金の支給停止を解除する（⑪と同じ被害）	20-3019
⑬	児童扶養手当の特例処置を受ける（被害有で所得制限を受けている方）	20-3023
⑯	就労や子どもの就学に必要な資金を借りる（母子家庭の母等）	20-3002
⑲	奨学金について相談する	03-6743-6011
⑳	介護保険料の減免を受ける	20-3022
㉓	建築確認申請等手数料の減免	20-3104
㉔	開発行為許可等に係る手数料の免除について	20-3100
㉕	農業に対する支援について（機械の購入、農作物、施設等）	20-3043

事業

③	令和元年台風第19号緊急対策資金（栃木県制度融資）	028-623-3181
④	災害復旧貸付	22-3011